

## 放課後等デイサービス事業所における自己評価結果(公表)

討議年月日: 令和 8年 2月 24日

公表: 令和 8年 3月 21日

事業所名 にじいろMARCHE

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
環境・ 体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である	5	0	目的に応じて部屋を使い分けている。	リビング、和室、個別活動室に分かれ、目的に応じてスペースを使い分けています。利用者の落ち着くスペースを設置し、安心して過ごせる環境を整えていきます。
	2	職員の配置数は適切である	5	0		基準以上の人員配置を行っておりますが、活動内容に応じて職員配置を調整し、役割分担を明確にするなど、安全確保に努めてまいります。
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされている	4	1	踏み台の設置	怪我防止のため、玄関に踏み台を設置しています。必要な場合に使用できるよう、手洗い場や調理場に踏み台を設置しています。
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画している	3	2		非常勤職員にも十分参画いただけるように努めてまいります。
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている	5	0		
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開している	5	0		
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている	0	5		第三者による外部評価は実施しておりませんが、保護者等向け評価表の結果を業務改善に繋げています。
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している	2	3	月1回の全体研修がある。	弊社グループ顧問による全職員向け研修を実施しております。
適切な 支援の 提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成している	5	0		
	10	子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用している	5	0		
	11	活動プログラムの立案をチームで行っている	5	0		
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫している	5	0		
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援している	4	1	もう少し詳細に詰めていきたい。	各担当者と協議しながら安全管理を重視して支援提供が出来るよう、ミーティングを強化していく。
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成している	5	0		
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している	5	0		
16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している	3	2	退社時間がバラバラで対面せずに終わっている。	退社時間が職員によって異なるため、引継ぎを記録等で残して後日確認できる体制を取っています。	

	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている	3	2		ケア記録等を残し、当日の利用者の様子や対応について記録を残し、支援の検証・改善に努めています。
	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断している	5	0		
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ合わせて支援を行っている	5	0		
関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画している	5	0		
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っている	5	0		
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えている	0	5	やったことがない。	医療的ケアが必要なお子様は現在在籍がありませんが、必要な場合は適宜対応いたします。
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めている	5	0	児童発達支援事業所との合同イベントを実施した。	児童発達支援事業所との連携を中心に、必要に応じて園や関係機関との連携を図り、情報共有と相互理解に努めています。
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等している	0	5	中高生向けの事業所との交流ができるとよい。	就労支援事業所との連携は現在実施しておりませんが、就労準備型放課後等デイサービスとの連携を中心に実施しています。
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている	3	2		弊社グループ顧問による全職員向け研修を実施しております。
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会がある	3	2		
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加している	1	4		春日井市障がい福祉課主催の協議会に参画しています。
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っている	5	0		
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っている	3	2		個別支援計画更新や家族支援での面談時に、児発管または公認心理師を中心にご相談内容に合わせた助言を個別で実施しています。また、弊社グループ顧問による講演会や個別相談会でも機会を設けております。
保護者への説明責	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っている	3	2		契約時や内容に変更があった際にお伝えをしております。
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている	3	2		個別支援計画更新や家族支援での面談時に、児発管または公認心理師を中心にご相談内容に合わせた助言を個別で実施しています。
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している	1	4	保護者との交流の機会がもっとあるとよい。	昨年は1回の開催に留まったため、今後は開催頻度を上げ、保護者同士の交流の機会を設けていきます。
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応している	2	3		今後も対応を迅速かつ丁寧に実施できる体制を整えてまいります。

任等	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している	5	0		毎月1回「にじいろMARCHEだより」をHUGマイページに掲載しています。
	35	個人情報に十分注意している	4	1		
	36	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている	4	1		
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っている	4	1		「フードパントリー事業」に参画し、地域の方との交流の機会を図っています。
非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知している	0	5		弊社グループで策定したマニュアルを、保護者の方へ周知できるよう進めてまいります。
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている	4	1		年2回の法定消防訓練を実施しております。
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	1	4		虐待防止委員会を設置し、定期的に関係・参画しております。
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載している	3	2		重要事項説明書・個別支援計画に記載し、保護者の方へ説明・周知を実施しております。
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている	4	1		
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している	5	0		